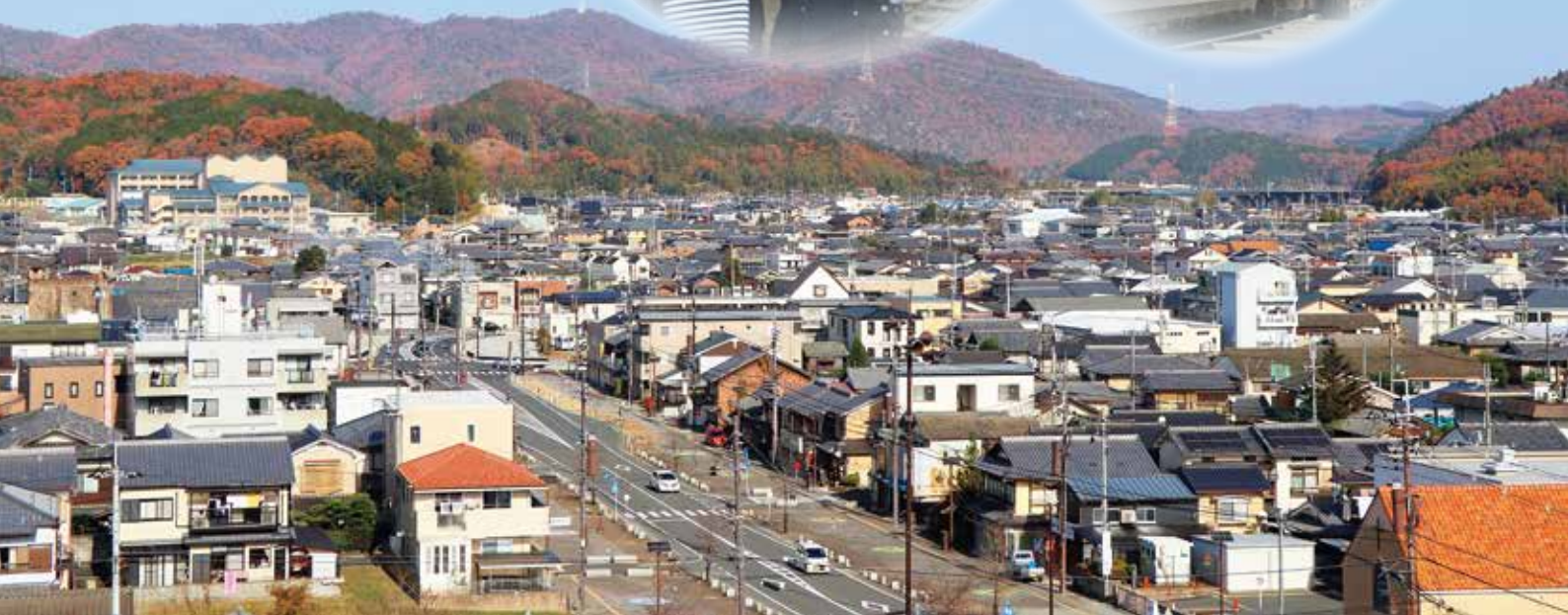


森・里・街・ひとがきらめく
ふるさと 南丹市

市勢要覧



南丹市の魅力 自然豊かな風土を誇る南丹市

市民一人ひとりがふるさと南丹市に誇りを持ち、きずなを結ぶそんなまちづくりを目指しています。

ごあいさつ

南丹市は、平成18年1月1日に園部町、八木町、日吉町、美山町の4町が合併し誕生しました。京都府のほぼ中央に位置し、面積は616.40km²で、京都府の13.4%を占めます。

市内には日本最古の天満宮「生身天満宮」や、日本で最後(明治2年)に建てられた「園部城」の城跡など、多くの歴史遺産があるまちです。また、緑豊かな南丹市には「京都丹波高原国定公園」や伝統的建造物群保存地区「かやぶきの里」、名勝「るり溪」をはじめとする豊かな地域資源もまちの魅力です。

一方、J R 山陰本線京都-園部間の複線化や京都縦貫自動車道などの交通環境の整備により、大都市圏への交通アクセスが向上したことから、定住促進や企業誘致を進めています。

さらには、京野菜ブランドや乳製品の産地として付加価値の高い農産物生産も盛んで、これらの地域資源を生かしながら、南丹市がより一層「住み続けたいまち・住んでみたいまち」へと飛躍できるよう努力してまいります。



南丹市長 西村 良平

2018年12月

● 主な行事・イベント 南丹歳時記

- 1月 綱引き神事—中旬—大送神社(八木町日置)
厄神祭—19日—八幡神社(園部町内林町)
- 2月 美山かやぶきの里雪灯廊—上旬—美山かやぶきの里(美山町北雪まつり)—中旬—美山町自然文化村(美山町中)
- 3月 アマゴ釣り解禁—下旬—
- 4月 大野ダムさくら祭り—上旬—大野ダム公園(美山町豊原)
大堰川さくら祭り—上旬—大堰川緑地公園(八木町西田)
春日神社「春祭り」—中旬—春日神社(八木町八木)
- 5月 生身天満宮春まつり—1日—生身天満宮(園部町美園町)
田原の御田—3日—多治神社(日吉町田原)
- 6月 お田植えまつり—第1日曜—摩気神社(園部町竹井)
鮎釣り解禁
- 7月 田歌の神楽—14日—八坂神社(美山町田歌)
虫送り神事—中旬—鏡神社(園部町口司)
- 8月 京都南丹市花火大会—14日—八木町大堰橋一帯(八木町西田)
六斎念仏踊り—中旬—西光寺(八木町美里)
牧山の松明行事—24日—普門院(日吉町中世木)
上げ松(松上げ)—24日—美山町鶴ヶ岡(郷吉生)
- 9月 玉岩地蔵の秋彼岸法会—下旬—
玉岩地蔵堂(日吉町四ツ谷)
- 10月 からす田楽—中旬—川上神社(美山町豊原)
摩気神社神幸祭—中旬—摩気神社(園部町竹井)
夫婦神事—21日—大送神社(園部町日置)
田原のカノスリ—中旬—多治神社(日吉町田原)
日吉神社の馬駆け—中旬—日吉神社(日吉町胡麻)
ひよし水の杜フエスタ—下旬—スプリングパーク(日吉町中)
- 11月 美山ふるさと祭—3日—市役所美山支所周辺(美山町島)
大野ダムもみじ祭り—中旬—大野ダム公園(美山町豊原)
- 12月 京都帝釈天除夜の鐘—31日—京都帝釈天(八木町船枝)



南丹市エリアマップ

四季の彩りに満ちた美しい風景と心を癒すふるさとの原風景を残すまちです。



1 美山かやぶきの里

かやぶき屋根の民家が傾斜地に建ち並ぶ美山かやぶきの里。日本の原風景が残るこの里には、民俗資料館や特産品販売所、民宿、お食事処などがあります。平成5年には国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。集落内には万が一の火災時に類焼を防ぐための放水銃が62基設置されており、春と秋に点検と防火意識向上のため行われる一斉放水は、かやぶきの里の風物となっています。



2 京都丹波高原国定公園ビジターセンター

京都丹波高原国定公園の総合案内窓口として、国定公園の自然や歴史文化、ガイドツアーなどの情報を発信するほか、広大なエリアや国定公園を紹介するコーナー、マップガイドコーナー、ミュージアムショップなどがあります。



3 美山かやぶき美術館・郷土資料館

かやぶき民家を改装して建てられた美術館に飾られた芸術作品は、ほかの美術館とは違う雰囲気を出しており、美山ゆかりの芸術家による作品を季節ごとに公開、展示しています。また、隣接する郷土資料館では、昔の農具や民具、生活用品が見学できます。

4 大野ダム公園・虹の湖

由良川上流にある「大野ダム」を取り囲む、自然豊かな天然芝の公園。ダム湖周辺には「虹の湖遊歩道」も整備されており、桜・青葉・紅葉そして雪景色と四季折々の美しい景色が楽しめる府内有数の観光行楽地として親しまれています。また、全国のダム湖百選に認定されています。



5 スプリングスひよし

近畿で最大規模の日吉ダム直下にある「スプリングスひよし」は、天然温泉、温水プール、体育館、レストラン、特産品販売所が一体となった総合リラクゼーション施設です。休日には大自然の下、ゆったりと温泉を楽しみたい京阪神からの利用客が多く訪れにぎわう人気スポットとなっています。



6 府民の森ひよし (STIHL®の森 京都)

総面積128haの広大な敷地に、4つのゾーン「散策の森」「観察の森」「体験の森」「森の広場」があります。その中に、交流を通して体感できる「森の資料館」や「木工研修館」、日吉の歴史や伝統文化を物語る「郷土資料館」など自然・歴史・文化と触れ合える施設が充実しています。また、約5,000㎡の広大なドッグランやキャンプ場には40基のオート区画サイトなどが整備されています。



7 日本最古の天神さん「生身天満宮」

全国に約12,000社ある中で、唯一、ご祭神菅原道真公が生きておられる時に創始された日本最古の天満宮です。「菅原伝授手習鑑」に登場する武部源蔵が奉斎してから現在の38代目まで1,100年以上、境内で15の社と数多くの梅が大切に守り継がれています。

8 南丹市文化博物館

南丹市園部町の歴史を中心に解説した常設展のほかに、春夏秋冬の季節ごとにテーマを設けた企画展・特別展を開催しています。地域に根差した博物館を目指して、展示会や体験講座を中心に事業を展開しています。



9 日本で最後に築城された城「園部城跡」

園部城は、1619(元和5)年の園部藩成立後に築造を開始し、陣屋として完成しました。その後、徳川幕府に再三築城を申し出ますが許可が下りず、ようやく1869(明治2)年に明治政府から許しがあり、その2年後に完成した日本で最後の城です。廃藩置県により城は取り壊され、現在は京都府立園部高等学校・同校附属中学校の敷地内に櫓門、番所、異櫓が残っており、来訪者を迎えています。



10 摩気神社

摩気神社の創始は古く、延喜式に列する名神大社です。1079(承暦3)年には白河天皇の行幸があり、「船井第一摩気神社」の勅額を賜りました。また江戸期は、園部藩主小出氏の祈願所となりました。社殿は全て江戸時代以降のもので、ほとんどがかやぶきで、境内は落ち着いた神聖な雰囲気を感じさせています。



11 りり溪・るり溪温泉

南丹市の南西部にある「りり溪」は、国の名勝地にも指定されている自然公園です。標高500m、全長およそ4kmの散策コースには、りり溪十二勝と呼ばれる大小さまざまな滝や奇岩巨石が、四季それぞれに変化する兩岸の木々や花とマッチして、天下の名勝を誇っています。りり溪温泉は「心と身体の癒しの森」をテーマとする天然のラドン温泉。大浴場、露天風呂のほかにバーデゾーンという水着用の浴場があり、家族やグループなどの利用者に喜ばれています。また、手軽にキャンプが楽しめるグランピングや1年を通して開催されるイルミネーションの設備が充実しています。



12 木喰仏(清源寺)

八木町の山里にたたずむ清源寺。ここには、全国を放浪しながら仏像を彫り続けた木喰(木喰上人)が、1806(文化3)年に立ち寄り彫り上げた、上人の最高傑作である十六羅漢像や釈迦像が所蔵されています。(南丹市指定文化財) 微笑をたたえた素朴な作風は今なお脚光を浴びています。



13 八木城跡

八木城は中世の山城で、丹波三大山城の一つに数えられています。城山の標高は344mで、八木町から亀岡市の老ノ坂峠まで見渡すことができます。室町・戦国時代には丹波一円を支配し勢力を誇りましたが、信長の丹波平定により落城しました。数奇な人生を歩んだキリシタン武将内藤吉成は、最後の城主であったと言われ、禁教令により国外追放となり、フィリピン・マニラで没しました。



南丹市のまちづくり 第2次 南丹市総合振興計画

まちの将来像として『森・里・街・ひとがきらめく ふるさと 南丹市』を掲げ、その実現に向けてはまちの魅力や特徴を最大限に発揮した移住・定住対策が必要不可欠であることから、「定住促進」を重点テーマに掲げてまちづくりを進めます。

つながりのあるまちづくり

【人権・コミュニティ・協働】

市民一人ひとりの人権を尊重することをまちづくりの基本に、国内外のさまざまな交流活動を推進し、多文化共生のまちづくりを進めます。

また、複雑化・多様化する地域課題に対し、地域主体の活動を支援するとともに、多様な主体がさらに連携し、協働によるまちづくりを図ります。



健やかで幸せに暮らせるまちづくり

【保健・子育て・医療・福祉】

誰もが生涯を通じて健やかでいきいきと暮らすことができるよう、市民一人ひとりの健康づくりや、食育の推進に取り組むとともに、地域医療の充実に取り組めます。

また、安心して住み続けられるよう、福祉サービスや子育て支援の充実を図ります。



学び楽しむまちづくり

【教育・文化・スポーツ】

子どもたちが生涯にわたって学び続けることができる基礎学力の習得を図りながら、「ふるさと南丹市」を愛する心を持ち、未来に向かってたくましく生きる力を地域総がかりで育みます。

また、いきいきと学び続けることができる生涯学習社会の構築を目指し、互いにつながり合い、豊かに生きるために必要な学習機会の充実や文化・スポーツ活動の推進を図ります。



自然と共生したまちづくり

【環境】

南丹市の豊かな自然を次世代に引き継ぐとともに、市民や地域、事業者、行政などがそれぞれの役割分担に応じ、環境保全活動や美化活動に取り組み、人と自然が共生し、公害のない、きれいな環境が維持されるまちづくりを進めます。

また、地球にやさしいエネルギー対策や環境学習を進め、持続可能な循環型社会を目指します。

活力とにぎわいのあるまちづくり

【産業振興】

南丹市には豊かな自然環境や歴史・文化資源などが存在します。これらまちの魅力を生内外に積極的に発信するとともに、地域の資源を活用した観光プログラムづくりやエコツーリズムの推進など、新たな魅力づくりに努めます。

また、地域の基幹産業である農林水産業の振興や、地域経済と暮らしを支える商工業の振興を図るとともに、雇用の安定に努めます。



安全・安心なまちづくり

【危機管理】

地震や台風などの自然災害への対策に加え、原子力防災に対する取り組みを進め、誰もが安全で安心して生活することができるよう、地域や関係機関と連携し、総合的な防災体制を強化するとともに、防災行政無線施設の充実を図り、災害に関する情報を的確に市民へ発信し、周知する体制を整えます。

また、関係機関との連携により、防犯や交通安全などの生活安全や消費生活に対する体制の強化に努めます。



美しく快適なまちづくり

【都市基盤】

魅力的で秩序ある土地利用を推進するため、景観に配慮しつつ、公園・緑地の整備や住宅・住環境の充実、市街地の整備・活性化を図ります。

また、河川や道路網の整備、上下水道の適切な整備、維持管理を行うとともに、いつでも快適に暮らせる生活環境の向上を図るため、公共交通機関の利便性向上や情報通信基盤の充実を図ります。



効率的・効果的な行財政によるまちづくり

財源の確保による財政基盤の確立を図るとともに、民間活力の導入や広域連携などによる行財政改革を推進し、将来にわたって持続可能な行財政運営を行います。

また、市民の視点に立ち、迅速で利便性の高い行政サービスの提供ができるよう、行政組織の活性化を図ります。



市章

南丹市の頭文字「な」をモチーフにデザイン化。「ふるさとに誇りと希望をもち、安心して暮らせるぬくもりのあるまち、～農村にもう一度ひとが住み、若者が定住できる環境づくり～」をイメージし、未来に向かって飛躍する同市・市民を親しみやすく象徴しました。4つの波は4つの町を意味しています。



市の花 さくら



市の木 ぶな



市の鳥 オオルリ

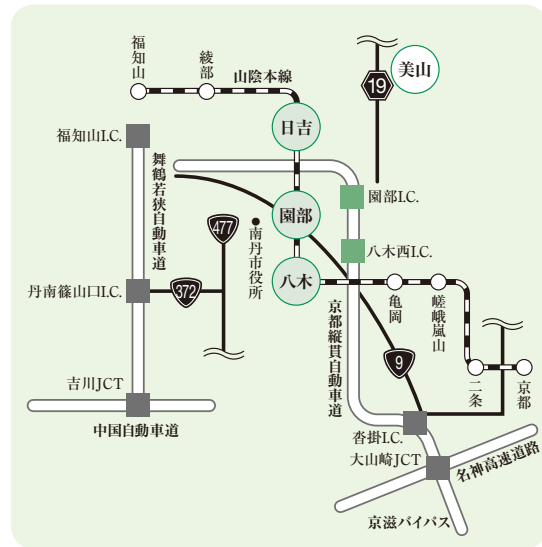


電車

- 京都方面から
JR京都駅からJR山陰本線をご利用ください。
・京都駅-園部駅 35分 ・大阪駅-園部駅 70分

車

- 京都方面から
堀川五条から国道9号を西京区方面へ。「沓掛I.C.」から京都縦貫自動車道を利用し「八木西I.C.」または「園部I.C.」を下車。
・沓掛I.C.-園部I.C. 20分
名神高速道路・京滋バイパス「大山崎JCT」から京都縦貫自動車道を利用し「八木西I.C.」または「園部I.C.」を下車。
・大山崎I.C.-園部I.C. 25分
- 中国方面から
中国自動車道「吉川I.C.」から舞鶴若狭自動車道を利用。「丹南篠山口I.C.」下車。国道372号を利用して園部へ。または舞鶴若狭自動車道「福知山I.C.」下車、国道9号を利用して園部へ。
・吉川I.C.-南丹市 60分 ・福知山I.C.-南丹市 60分
- 関西国際空港から
阪神高速、阪和自動車道、近畿自動車道、京都縦貫自動車道などを利用して園部へ。
・関西国際空港-南丹市 110分
- 大阪国際空港(伊丹空港)から
阪神高速、国道173号、国道477号などを利用して園部へ。
・大阪国際空港(伊丹空港)-南丹市 60分



発行 南丹市

〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47番地 TEL.0771-68-0001 FAX.0771-63-0653
E-mail info@city.nantan.lg.jp URL http://www.city.nantan.kyoto.jp/

【八木支所】

〒629-0198 南丹市八木町八木東久保29番地1 TEL.0771-68-0020 FAX.0771-42-5616

【日吉支所】

〒629-0398 南丹市日吉町保野田市野3番地1 TEL.0771-68-0030 FAX.0771-72-1005

【美山支所】

〒601-0797 南丹市美山町島台51番地 TEL.0771-68-0040 FAX.0771-75-0801



本紙は環境への配慮から、森林認証紙を採用しています。